



もといしかわ

神奈川県立

元石川高等学校

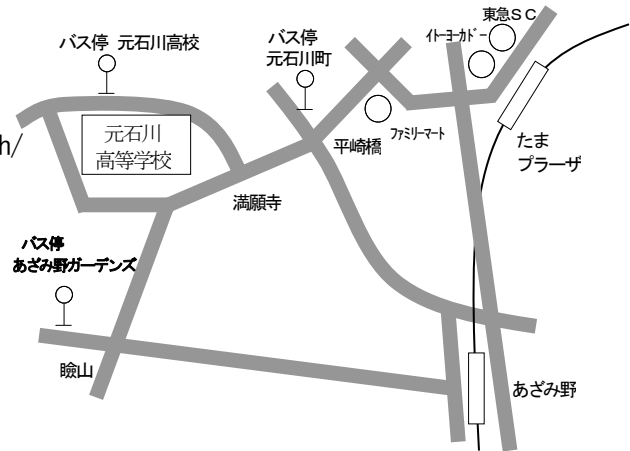


所在地：横浜市青葉区元石川町 4116 番地 〒225-0004
 電話：045(902)2692
 FAX：045(902)8948
 URL：<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/motoishikawa-h/>
 創立：昭和59年1月
 課程：全日制
 設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
普通科	358	360	347	1065
学級数	9	9	9	27

(生徒、学級数については令和8年4月現在)

- 東急田園都市線たまプラーザ駅より
「元石川高校経由あざみ野ガーデンズ循環」「元石川高校」下車徒歩1分
- 市営地下鉄ブルーライン・東急田園都市線あざみ野駅より
「たまプラーザ駅」行き「元石川高校」下車徒歩1分
- 小田急線新百合ヶ丘駅より
「あざみ野駅」行き「あざみ野ガーデンズ」下車徒歩12分
「たまプラーザ駅」行き「元石川町」下車徒歩12分



一人ひとりを大切に 個性の伸展をめざして

川崎市にほど近い青葉区の北東部、緑に囲まれた小高い丘に、時計塔がそびえる斬新なデザインのモダンな校舎があります。正門から中庭まで敷き詰められた赤いレンガ、正面ロータリーのクスノキを囲む四季折々の草花、中庭には体育館へ通じるスペイン広場風の扇形階段、校舎をつなぐしゃれたブリッジ、散歩道の「岩石園」、緑陰の「緑のステージ」、ゆとりのある校舎内のロビーや吹き抜け、和室・多目的教室・カウンセリングルームなどのある冷暖房完備の「セミナーコーナー」等、恵まれた環境の中で、生徒たちは学習や部活動に伸び伸びと取り組んでいます。まじめで素直な生徒が多く、明るく落ち着いた学校生活が送れるように、一人ひとりにきめ細かな指導を行っています。令和5年度には創立40周年を迎え、記念式典を挙行了しました。



中庭



セミナーコーナー

教育活動の特徴 ～授業力向上推進重点校～

令和4年度から授業力向上推進重点校に指定され、令和7年度からも継続して指定されました。「自己調整学習力」を身に付けてもらうために、総合的な探究の時間や各教科の“深い学び”を推進し、ICTを活用した予習・復習の充実や先進的な授業の構成(組み立て)の研究・実践に積極的に取り組んでいます。

教育目標の「現在に生きる知恵と未来を拓(ひらく)く知恵を琢(みが)く」を実現させるため、単に知識を身につけるだけでなく、学んだ知識をもとに、自立した人間として、他者と協働しながら課題の解決に取り組み、社会の変化に柔軟に対応できる人材を育てたいと思います。

1学年では各科目をバランスよく学ぶことで基礎学力を充実させ、2学年からはそれぞれの進路希望に合わせ、特色ある多様な科目を選んで学びます。どの授業でも、ペアワークやグループワークを取り入れ、主体的に学び、「自己調整学習力」を育成することをめざしています。

また、夏休み等の講習はもちろん、「元石川進学講座」等を実施して、一人ひとりを大切にしたいきめ細かな支援を行っています。

独自の授業「アントレプレナーシップ」

2学年の選択科目におかれている、「アントレプレナーシップ」（通称「アントレ」）は、元石川高校独自の授業です。元石川高校と企業、大学、地域が協働し、開発した授業で、5名程度のグループで、ディスカッションやプレゼンテーションを繰り返しながら、様々な課題の解決策を導き出すプロジェクト型授業です。

令和7年度は「わたし発、推し街改革始めます」というタイトルで、学校がある青葉区の地域課題を高校生の視点で考え、さらに魅力的な街にするための解決策をグループで練り上げました。年度末には地域の方やNPOの方など外部の方に向けて発表もしました。

「なりたい自分」の実現に向けた進路指導

生徒には、バックキャスト思考（未来のあるべき姿を想定して、それを実現するために今どうしたらよいかを考える思考法）で自分の進路を考えさせています。そのうえで、生徒個々の目的や適性に応じた丁寧な進路指導を行います。学年に応じた詳細な進路資料を配付し、さらに学年毎に分野別の進路説明会や大学模擬授業等を実施しています。また、各学年で年3回、外部模試による実力テストを実施します。さらに、インターンシップ、大学見学会等を実施し、将来の職業や上級学校について学ぶ機会を設けています。

四年制 大学	短期 大学	専門 学校	公務員・民間	その他
81.2%	1.1%	6.6%	1.7%	9.4%

心豊かで充実した高校生活

高校生活というステージで、様々な可能性にチャレンジしてみましょう。学習はもちろん、生徒会活動や部活動にも全力で取り組む、元石川高校はそんな生徒を期待しています。

生徒会は、生徒の自主的な学校づくりをめざす活動の場です。行事の企画・運営のほか、麻生支援学校分校教室との交流や、あしなが募金等のボランティア活動に参加したり、部活動などを通じて地域の子どもたちと交流を深めたりしています。

活発な部活動等

運動部・文化部あわせて26の部・同好会が盛んに活動し、毎年数々の実績を残しています。特に令和7年度は、陸上部がインターハイ出場を、放送部

が全国大会出場をそれぞれ果たしました。他にも運動部においてはバスケットボール部をはじめ多くの部活動が県大会に出場し活躍しています。文化部では吹奏楽部、美術部なども活躍しています。さらに、AOBAキャラバン（地域施設に展示）として美術部や書道部などの文化部の作品を紹介しています。令和7年度の加入率は81.9%です。

また、特色のある部活動として、社会貢献活動中心のMore（モア）部があります。

多彩な学校行事

瑞穂祭（文化祭、9月）、体育祭（非公開）、球技大会（非公開）、新入生歓迎会、卒業を祝う会などの行事があり、生徒が自主的に運営します。特に体育祭の応援合戦は練習の成果を発揮する大きな演技種目です。他に、修学旅行（2年生）、社会見学、芸術鑑賞会などの行事があります。



体育祭



修学旅行(令和7年度は沖縄、令和8年度は広島・神戸・大阪)

元石川オープンスクール（通称 ^モ^ス MOS）

元石川高校の特色や授業の様子を、広く地域の方々や中学生に見ていただくため、開校当時から開催している本校の名物行事が「元石川オープンスクール」です。令和8年度で42回目を迎えます。

オープンスクールでは日常の授業風景や部活動を自由に見学できます。ぜひ一度足を運んでみてください。「元石川オープンスクール」は9月28日から10月2日まで開催します。

校舎見学や学校説明会は・・・

6月から11月までを予定しています。是非、本校HPを御参照ください。